

平成26年度 広島市立祇園中学校2年男子 シラバス(年間学習指導計画)

月	週	単元	小単元	時数	主な目標	重要 観点	評価方法	指導法の 工夫	学習のアドバイス
4	1	体 つ く り 運 動	○スポーツの特性	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツの楽しさを知る。 ・ 準備運動の必要性と方法を学び、ケガ・事故の予防に役立てる。 ・ 各部位の運動を理解して正しく身体を動かせる。 ・ 仲間と協力し、励まし合いながら、正しい運動ができる。 ・ 自己の体力・能力を知り、体力の向上に役立てる ・ 規律を守り集団で行動できる。 	① ② ③ ④		呼吸を合わせたグループ学習	班のみんなで呼吸を合わせてやろう。 ラジオ体操は一つ一つの動きをいねいにやろう。
	○体ほぐしの運動 ラジオ体操2・ストレッチ 柔軟体操								
	○体力を高める運動 補強運動								
5	4	球	○集団行動 ○新体力テスト	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボールやバットの扱いに慣れる。 ・ ルールを理解することができる。 ・ チームの課題や集団的スキルを身につけることができる。 ・ 自分たちで練習の仕方を工夫したり、ゲームを進めることができる。 	① ② ③ ④		状況に応じてティーボールを使用する	補助やアドバイスができるようになる。 みんなで準備・片づけをしよう。 練習しながらコツを覚えよう。 ヘルメットをかぶり、バットの扱いには気をつけよう
	○ベースボール型(ソフトボール) ○個人的技能 1 バッティング 2 ピッチング 3 キャッチング 4 スローイング ○ゲーム								
6	7	技	○跳び箱 1 斜め開脚跳び 2 水平開脚跳び 3 かかえ込み跳び・他	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の課題を見つけ、意欲的に練習できる。 ・ 仲間と補助の仕方や助言しながら練習することができる。 ・ 自分の力に合った技から、より難しい技に挑戦することができる。 ・ 正しい技術を理解し、仲間、自分の安全に留意することができる。 	① ② ③ ④		グループ内補助・助言	補助やアドバイスができるようになる。 みんなで準備・片づけをしよう。 練習しながらコツを覚えよう。
	8								
	9								
9	10	水 泳	○平泳ぎ 1 呼吸法 2 ストローク 3 かえる足 4 15m平泳ぎ	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 呼吸法を身につけ、安全に留意することができる。 ・ 自分の課題を見つけ、意欲的に練習し、工夫することができる。 ・ 正確な泳法で泳ぐことができる。 ・ より速く、長く泳ぐための泳法の知識を理解できる。 	① ② ③ ④		ビート板の使用	安全面に気をつけよう。 常にパディシステムをとろう。 呼吸法を身につけ、距離をのぼそう。
	11								
	12								
	13								
10	14	球 技	○ネット型(バドミントン) 1 ラケットの握り方 2 サービス 3 ストローク 4 ゲーム	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラケットやシャトルの扱いになれる。 ・ ゲームに必要な基本的なサービスやストロークを身につける。 ・ ミニゲームで空いている場所を狙うシャトルのコントロールを身につける。 ・ ルールを理解し、公正な態度をとることができる。 	① ② ③ ④		ダブルスのゲームを行い、より多くゲームができるようにする	みんなで準備・片づけをしよう。 練習しながらコツを覚えよう。 ルールをしっかり理解し、ダブルスゲームができるようになる。
	15								
	16								
	17								
11	18	球 技	○バスケットボール ○個人的技能 パス・ドリブル・シュート ○集団的スキル カットインプレイ スクリーンプレイ ○ゲーム	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラケットやボールの扱いになれる。 ・ ゲームに必要な基本的なサービスやストロークを身につける。 ・ ルールを理解し、公正な態度をとることができる。 ・ ミニゲームでボールの変化に応じたラケット操作や、ボールを打ったあとの動きを身につける。 	① ② ③ ④		ボールを使った運動	いろいろな攻撃方法を使ってシュートを試みよう 基本的なルールを再確認しよう。 チームの仲間と協力してプレーしよう。 ゲームの中でいろいろな攻撃方法を使ってみよう
	19								
	20								
	21								
12	22	球 技	○卓球 1 ラケットの握り方 2 サービス 3 ストローク 4 ゲーム	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ チームの中で協力して活動することができる。 ・ チームの課題や基礎技術を身につけることができる。 ・ 自分たちで練習の仕方を工夫したり、ゲームを進めることができる。 ・ ルールを理解し、公正な態度をとることができる。 	① ② ③ ④		ダブルスのゲームを行い、より多くゲームができるようにする	みんなで準備・片づけをしよう。 練習しながらコツを覚えよう。 ルールをしっかり理解し、ダブルスゲームができるようになる。
	23								
	24								
1	25	陸	○走り幅跳び 1 短助走からの跳躍 2 空中フォーム 3 記録会	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ スピードを生かした踏み切りができるようにする。 ・ 踏切線に合わせた踏切ができるようにする。 ・ はさみとびや反りとびのフォームをイメージ化する。 ・ 自分たちで練習の仕方を工夫したり記録したりして競技を進めることができる。 	① ② ③ ④		踏みきり板や紐・鈴などを使い工夫する。	ウォーミングアップを充分に行おう。 安全面に注意して、練習しよう。 補助とアドバイスができるようになる。
	26								
2	27	上	○持久走	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分にあった呼吸法や走法、ペースを身につけ長い距離を走り続ける能力を身につけることができる。 	① ② ③ ④		時間走を取り入れる。ペアでラップタイムやフォームを確認する	ウォーミングアップを充分に行おう。 体調の管理をしよう。 アドバイスができるようになる。
	28								
	29								
3	30								
	31								
3	32								
	33								
3	34								
	35								

観点

①運動や健康・安全への関心・意欲・態度
③運動の技能

②運動や健康・安全についての思考・判断
④運動や健康・安全に就いての知識・理解

※授業場所や施設の状況等で変更がありますことをご了承ください